

別記

第1号様式（第6条関係）

令和〇年〇月〇日

高知県知事 濱田 省司 様

所在地 〒780-〇〇〇〇
高知市〇〇町〇〇-〇〇
名称 〇〇〇〇実行委員会
代表者職・氏名 会長 〇〇 〇〇
(生年月日 昭和〇〇年〇月〇日生)

令和5年度高知県豊かな環境づくり総合支援事業費補助金
交付申請書（一般事業）

下記のとおり事業を実施したいので、高知県豊かな環境づくり総合支援事業費補助金
交付要綱第6条第1項の規定により、補助金の交付を申請します。

記

1 事業名

〇〇〇川のお宝さがし～親子で楽しむ生き物図鑑づくり

2 事業の概要

「生き物図鑑づくり」というプログラムを通じて、親子で地域の自然に向かい合い、
発見や驚きを共有し、興味を持つ機会を提供する。

3 実施（予定）期間

交付決定日 ～ 令和6年2月28日

4 補助金交付申請額

500千円

5 添付書類

- 見積書等の根拠となる資料（委託料、工事請負費、備品購入費のみ）
- 団体の会規約等
- 県税の滞納がないことを証する納税証明書
又は、県税の納税義務がない場合は、その旨を記載した申立書（第4号様式）
- 補助事業者の産業の振興を目的とする事業を実施する場合は、税外未収金債務
の滞納がないことについての誓約書兼同意書（第3号様式）
- その他（必要に応じて事業に関する資料）

担当者	所属・部署	
	職・氏名	広報担当 〇〇 〇〇
	電話番号	088-〇〇〇-〇〇〇〇
	Eメール	〇〇@〇〇.ne.jp

6 事業内容

事業名	〇〇〇川のお宝さがし～親子で楽しむ生き物図鑑づくり
補助対象事業区分	※該当する事業区分に○印を付してください。 <input type="checkbox"/> 地球温暖化への対策 <input type="checkbox"/> 循環型社会への取組 <input checked="" type="checkbox"/> 自然環境を守る取組
現状及び課題	※事業を実施する地域の現状や課題を記入してください。 ・近年は子どもたちが自然の中で遊び、じっくり観察する機会が減少しているため、自分たちの住む地域の自然の豊かさに気付かないでいることが多いと考えられる。 ・〇〇〇川は、自然体験に適したフィールドであるが、子どもたちだけで遊ぶことを学校が禁止していることに加え、親世代が川で遊んだ経験がないことから、川遊びを知らない子どもがほとんどである。（当実行委員会が実施したアンケートから把握）
事業目的	※高知県環境基本計画第五次計画の目指す方向性に合致しているか確認してください。 ・参加者である小中学生及び保護者を対象に「生き物図鑑づくり」という手法を用いて、身近な自然から環境を見つめて考える感性を養ってもらい、また、郷土に対する愛着や誇りを高めてもらい、環境を守り育てる人材の育成に寄与する。 ・参加者が作成する生き物図鑑の作品展を開催することを通じて、「環境学習や環境保全活動に関する普及啓発や情報提供」を行い、環境保全意識の醸成につなげる。
事業内容	※対象者、実施時期、実施箇所等について具体的に記入してください。 ・子どもたちと教育的分野で関わることに精通している写真家〇〇 〇〇氏を講師に招き、〇〇〇川で「生き物図鑑づくり」のワークショップを実施する。〇〇氏は同様のワークショップを日本各地で数十回実施していて、好評を博している。 ・子どもたちの視点で撮影した写真を使用して、〇〇〇川の生き物図鑑を作成する。 ・対象者は、小中学生及び保護者（20組） ・「生き物図鑑づくり」は9～11月に2日間、〇〇〇川及び〇〇公民館で実施予定。 「生き物図鑑作品展」は1～2月に、〇〇町で開催予定。
到達目標（事業実施後の将来ビジョン）	※目的達成により得られる効果等も記入してください。 ・自然に対する観察力や得た情報を整理する技術を養うだけでなく、環境に関わる課題について積極的に他者との関わりを持ち、ネットワークを形成する際に必要となる「伝達力・共有力」を培うためのツールとなり得ることから、環境に関する人材育成に貢献し、自然環境を持続的に守っていくことを到達目標としている。
地域住民の参加及び協働	※地域住民の参加を促す工夫や協働で取り組む内容を記入してください。 ・〇〇〇川でネイチャーガイドを行っている〇〇 〇〇氏に補助講師として参加してもらい、地域の生態系や人々の暮らしといった視点を取り入れる予定。 ・子どもたちが作成した「生き物図鑑」の作品展を実施することで、〇〇〇川流域住民の方々に地域の「宝（価値）」を再発見してもらうことを期待している。
関係者との合意形成・連携	※事業実施にあたり、関係者との合意形成や連携が必要な場合、調整状況について記入してください。 ・講師の〇〇氏、補助講師の〇〇氏とは、実行計画にうちて協議を行っている。 ・河川管理者である〇〇〇には、河川敷一時使用届出書を提出する予定。 ・作品展を実施する〇〇町の役場担当者と協議を行い、会場借上げや広報についての協力を得られる予定。
実績	※これまでに実施した事業等を記入してください。 ・該当なし

（注） 交付要綱別表第3「審査項目」を参考に記入してください。

7 収支予算

(1) 収入の部

(単位：千円)

区 分	予 算 額	備 考
県補助金	500	
自主財源		
その他	8	参加費(200円×20組×2日):8
計	508	

(2) 支出の部

(単位：千円)

区 分	予 算 額	積 算 根 拠	備 考
委 託 料			※根拠資料添付
工事請負費			※根拠資料添付
備品購入費			※根拠資料添付
負 担 金			
事 務 費	報償費 (講師謝金等)	〇〇	講師(〇〇千円×2日):〇〇 補助講師(〇〇千円×2名×2日):〇〇
	旅費 (交通費等)	〇〇	講師(〇〇千円×2日):〇〇 補助講師(〇〇千円×2名×2日):〇〇
	需用費 (消耗品費、燃料費、印刷費等)	〇〇	消耗品費:〇〇 プリンター用インク:〇〇 写真用出力用紙:〇〇 印刷費 ワークショップ募集チラシ印刷費:〇〇 作品展案内チラシ印刷費:〇〇 資料コピー代:〇〇
	役務費 (通信費、傷害保険、振込手数料等)	〇〇	傷害保険料:〇〇 振込保険料:〇〇
	使用料及び賃借料 (会場使用料、機材レンタル等)	〇〇	会場使用料(〇〇千円×2日):〇〇
	その他		
	計	508	

(注) 1 補助対象経費は、交付要綱別表第1のとおり定めています。
2 収入及び支出の計が合致するように記入してください。

